妖精と妖怪:幻想の世界に輝くモノたち

あなたは、妖精や妖怪の存在を信じますか?

小さな頃、お話の中で出会う妖精や妖怪たちに、心をときめかせたことはありますか?

「妖精や妖怪なんてしょせん空想の産物だ」と思っているそこのあなた!! 世の中には、妖怪学や妖精研究でごはんを食べている研究者もたくさんいるのです。妖精や妖怪が本当に存在するか否かという議論をするよりも、なぜ私たち人間の文化に妖精や妖怪といった存在が必要になったかという議論を展開したほうがおもしろいと思いませんか?

太古の昔から語り継がれてきた伝説や伝承には、必ずといっていいほど妖精や妖怪といった、現代科学では説明しがたい生き物が登場します。現在まで蓄積された膨大な量の妖精・妖怪研究の成果に触れてみると、「妖精や妖怪って、実はどこかにいるのではないか」という気持ちにさえなりそうです。

実際に妖精や妖怪に出会えなくても、文学や思想書といった書物の世界で、 私たちはいつでも妖精や妖怪に出会うことができます。図書館の中で、私たち 人間が長い歴史の中で生み出した文化・妖精や妖怪・に触れてみませんか?

今回の展示では、妖精や妖怪にまつわる文献を一部収集しました。視覚的に 彼らの姿をイメージすることができるよう、カラーのイラスト入りの文献をな るべく多く集めました。

だんだんと気温が下がり、空気が澄んできた今日このごろ。寒くなるにつれて、それまであまり見えなかった夜空の星がしだいに見えてくるのと同じように、普段目に見えない生き物たちも、私たちのすぐそばにあらわれてくれるかもしれません。

平成 17 年 12 月-1 月 学習院大学図書館

《展示資料一覧》

妖精

図説妖精百科事典. [請求記号 388/97 (大学図・参考)]
 アンナ・フランクリン著/ポール・メイスン, ヘレン・フィールド画/井辻朱美監訳.

東洋書林, 2004.

イラスト入り妖精辞典。数々の妖精の特徴が紹介されている。美しいイラストを眺めることで、不思議な生き物と風変わりな妖精の世界に足を踏み入れることができる。

2. 妖精 who's who. [請求記号 388.3/21(女大図·開架)]

キャサリン・ブリッグズ著/イウォンヌ・ギルバ-ト挿画/井村君江訳. 筑摩書房.

「妖精辞典」(A Dictionary of Fairies, 1976)のなかから、アルファベット順に代表的な妖精を101 種選び、語りものとして書き直した作品集。

- 3. 妖精物語:実在する妖精世界. [請求記号 146/40 (大学図・開架)] A.コナン・ドイル著/近藤千雄訳. コスモ・テン・パブリケ-ション,1989(Ten Books). 1917年、当時10歳と17歳だった二人の少女が可憐な妖精の姿を写真にとらえた「コッティングレー事件」に対し、「シャーロック・ホームズ」シリーズで有名なコナン・ドイルがこの謎に挑み、精霊研究に関する彼独自の考察を展開している。
- 4. 妖精たちの王国. [請求記号 908.3/15/20 (大学図・書庫)] Warner, Sylvia Townsend 著/八十島薫訳. 月刊ペン社, 1979(妖精文庫:20). 英国の作家・詩人、シルヴィア・タウンゼンド・ウォーナーによる、現代ファンタジーの稀に見る傑作。人間の子と妖精の子とを取り替える、「ひとりともうひとり」では、あたかも実際に現実界と妖精界の取り替えが行われているかのような錯覚に陥る。
- 5. 妖精郷の囚れ人.(上下) [請求記号 908.3/15/32・33 (大学図・書庫)] アルジャナン・ブラックウッド著/高橋邦彦訳. 月刊ペン社, 1983(妖精文庫:32・33). 英国のファンタジー作家、アルジャナン・ブラックウッドの著書。「威風堂々」で有名な作曲家、エドワード・エルガーが舞台音楽を担当した劇「スターライト・エクスプレス」の元になった作品。

「妖精文庫」の別巻。それぞれのタイトルは「挿絵黄金期の絵師たち」、「夢を描く 絵師たち」。著名な挿絵画家の絵がカラーで掲載され、幻想の世界へといざなう。 7. Told again: traditional tales. [請求記号 4/De-la·Mare/12 (英文科·書庫)] told by Walter De la Mare/with illustrations by A.H. Watson.

Basil Blackwell. 1927.

伝統的童話をイラスト入りで紹介。一説によると、シンデレラや白雪姫、眠れる森の美女の人間離れした美しさは、実は妖精がドレスを着せられ、姫君にされたとのこと。童話の世界で、輝く妖精たちは姫君に姿を変え、永遠に語り継がれる。

8. Illustrations of the fairy mythology of A midsummer night's dream,

[請求記号 5/Shakespeare/340 (英文科・書庫)]

1st AMS ed.. edited by James Orchard Halliwell. AMS Press, 1970-1845.

19世紀イギリスを代表するシェイクスピア学者、Halliwell-Phillips が、妖精文学の 形成と英国社会での認知におけるシェイクスピアの役割を詳細に考察している。

9. 妖精物語:英語原典による昔話と童話. (上下) [請求記号 933/333 ア/1-2 (大学図・書庫)] アイオナ・オーピー,ピーター・オーピー編著/神宮輝夫訳. 草思社, 1984. 人々によく知られ、語り継がれる多くの童話の世界には、実にさまざまな妖精たちが息づいている。カラーのイラストとともに、フェアリー・テイル 24 話を収録.

10. ロシア・ドイツ篇. [請求記号 VK/2/27 (ドイツ・書庫)] ワノフスキー篇. 中央美術社. 1929(妖怪書談全集).

ロシアとドイツの妖精(妖怪?)にまつわるエピソードを紹介。戦前の書物で、この頃はあまり妖怪と妖精を区別することがなかったのかもしれない。

妖怪

1. 中国妖怪人物事典. [請求記号 388.2/133 (大学図·参考)] 実吉達郎著. 講談社. 1996.

「西遊記」で有名な孫悟空、猪八戒、沙悟浄をはじめ、中国古典の世界で活躍する 妖怪や仙人、怪奇伝説の中の神仏・人物を五十音順で網羅的に紹介している。

2. 井上円丁・妖怪学全集.(全6巻) [請求記号 146/87 (大学図・開架)] 井上円丁著/東洋大学井上円丁記念学術センター編. 柏書房, 1999. 妖怪学の生みの親、井上円丁による著作集。「妖怪学講義」では、妖怪の定義、種類、歴史など、細部にいたるまで非常に深い考察がなされている。 3. 妖怪. [請求記号 380.21/124/8 (大学図・書庫)]

谷川健一編. 三一書房, 1988(日本民俗文化資料集成:第8巻).

河童考、鬼伝説の研究、南島妖怪考、近世土佐妖怪資料、稲生物怪録絵巻、全国妖怪語辞典を収録。「全国妖怪語辞典」では、北海道から沖縄まで、日本全国の妖怪を県別に紹介し、種別、出現場所、特徴が解説されている。

4. 水木しげるの世界.

[請求記号 725.7/29 (大学図·書庫)]

新評社, 1980(別冊新評:第13巻第3号).

「妖怪絵画」や「水木しげるの童画」(15~16 歳ごろの作品)が掲載されている。水木 しげる本人の書き下ろしエッセイ「わが狂乱怒涛時代:奇妙奇天烈な興味の日々」で は、「突出者の中の突出」、水木しげるの半生をたどることができる。

 「大 (Oh!) 水木しげる展」図録. [請求記号 725.7/121(大学図・書庫)] 朝日新聞社事業本部大阪企画事業部 [ほか] 編集、朝日新聞社、2004.

2004年から2005年にかけて、全国各地の美術館で開催された「大 (Oh!) 水木しげる展」の展覧会図録。天才児と呼ばれた十代、二等兵として片腕を失った戦争。そのはてに描かれた妖怪たちの姿を見る者は、彼らの息吹を感じずにはいられないだろう。

6. 妖怪草紙: くずし字入門. [請求記号 811/146 (大学図・開架)] アダム・カバット著、柏書房、2001(「シリーズ」日本人の手習い).

江戸時代に刊行された絵入り本「草双紙」のくずし字のテキスト。妖怪が題材となっているので、見た目も面白く、不思議なかたちの妖怪たちに思わず笑ってしまう。

7. 俳詩·俳文. [請求記号 911.46/110/4(大学図·書庫)]

尾形仂, 山下一海校注. 講談社, 1994(蕪村全集:第4巻).

与謝蕪村が宝暦 4 年から 7 年まで丹後宮津に滞在していた折りの作品、「妖怪絵巻」 を収録。蕪村が関東・奥羽巡遊時代に見聞したものに近畿圏の話題を加えて著した。

8. 水木しげる妖怪道五十三次(本体・図録) [請求記号 388.1/114/1·2/大型本(女大図・書庫)] [複製画版]. 水木しげる[画]. やのまん, 2003.

歌川(安藤)広重の「東海道五十三次」を模して作られた妖怪図絵。桐箱の表面に 水木しげる直筆サインあり。 9. 妖怪百物語絵巻.

[請求記号 388.1/111 (女大図·開架)]

湯本豪一編著. 国書刊行会, 2003.

江戸中期〜明治初期制作と推定される妖怪絵巻、「怪奇談絵詞」、「土佐お化け草紙」、 「ばけもの絵巻」、「蕪村妖怪絵巻」をカラーのイラストで紹介。

10. 稲生物怪録絵巻: 江戸妖怪図録

[請求記号 388.1/70 (女大図・開架)]

谷川健一編. 小学館, 1994.

江戸時代の国学者、平田篤胤による「稲生物怪録」を収録、解説している。割れた 頭の中から次々と飛び出す赤子の群れなど、一ヶ月の間、毎日とぎれることなく続け ざまにあらわれては人を驚かす妖怪たちが活き活きと描かれている。

☆☆物語の世界に現れる妖精「サンタルチア」-シンデレラ、眠れる森の美女、白雪姫-シンデレラ、眠れる森の美女、白雪姫…。一説によれば、物語の中の類稀な美しさを誇る姫君たちは、サンタルチアという妖精が姫君に姿を変えたものとされる。暁の女神、創造の神とされるサンタルチアは、冬の魔法使いやクリスマスの妖精であるとともに、春の妖精でもある。ペローをはじめとするフランスの作家たちは、サンタルチアの手をとり、サテンのドレスを着せ、足には宝石をちりばめた靴をはかせ、公爵たちをうっとりさせるためにサロンへ連れて行き、物語の世界に閉じ込めたのである。

☆☆取りかえっ子-北欧の男の子がスカートをはく理由-

妖精の子と人間の子をすりかえる「取りかえっ子」は、妖精伝説の中でも有名な伝承である。妖精は男の子を好んで取りかえようとする習慣があり、そのため妖精発祥の地、アイルランドをはじめとする北欧の土地では、男の子にスカートをはかせ、女の子に見せかけて妖精の子と取りかえられないようにする習慣が生まれたとされる。

☆☆虫の羽を持つ妖精・天上の世界に帰れない堕天使たち・

妖精といえば、虫の羽で飛び回る妖精の姿を想像する人は多いだろう。妖精はもともと 天使が罪をおかして堕天した存在である。そのため二度と天上に帰れないよう、神の罰に より、天使の持つ鳥の羽の代わりに、軟弱な虫の羽にされたという説がある。

.....

「妖精と妖怪:幻想の世界に輝くモノたち」

学習院大学図書館 12 月-1 月展示

平成17年12月1日発行

担当:整理課 鈴木